

ニーズ&アイデア フォーラム2020

第7回成果発表会

- 医療・福祉系、デザイン系、工学系の学生混成チームによる
自立支援へのアイデア -

本当に役立つ支援機器を開発するには、本当のニーズを知らねばなりません。医療・福祉系、デザイン系、工学系の学生が混成チームを作り、国立障害者リハビリテーションセンターの職員と一緒に、さまざまな障害を持った人たちのニーズを学ぶことから始め、障害当事者の方々の意見を聞きながら、学生たちが自由にアイデアを出し合い、独創的な支援機器をいつしょに形にします。

ニーズ&アイデア フォーラム(略称NIF)は、障害がある人の支援機器関係のモノ作りに関する人材育成の研究で、それらの成果物や利用者のニーズの一端を多くの方々に知っていただき、本分野の情報共有の促進や支援機器開発の促進を図ることを目的にしています。

※26年度4校、27年度8校、28年度11校、29年度3校、30年度7校、令和元年度8校、令和2年度6校が参加しています。30年度から3年間人材育成プログラムの開発のための研究としてスタートしています。

Needs & Ideas Forum
for
well-being

○日時:令和2年12月13日(日)

10:00~16:00(予定)

○会場:オンラインURL:

<https://zoom.us/j/92057627915?pwd=Nmtnc0xGYZYNHNlakJwZElsOTRLdz09>

○問合せ:東、小野 NIF@rehab.go.jp

○参考URL: <http://www.rehab.go.jp/ri/event/NIF/>

<https://www.facebook.com/NIF-432191500654855/>

過去の作品等 <http://n-i-f.jp/>



NIF2019
アイデア集



車いす楽器



視覚障害者向けの歩行者信号認識カメラ



頸髄損傷者のためのネイルケア補助具



頸髄損傷者のためのネイルケア補助具



頸髄損傷者のためのストロー用紙パック開孔具



頸髄損傷者のための自動販売機用小銭使用補助具



聴覚障害者に配慮した情報伝達手段の検討



片手でグローブをはめられる自助具



楽しい触れる絵本



T字型の転倒を防止する杖ホルダー

【参加協力の学校】

2014年度 医療・福祉系:社会医学技術学院、デザイン系:千葉大学、工学系:東京電機大学、埼玉大学
2015年度 医療・福祉系:社会医学技術学院、東京学芸大学、首都大学東京健康福祉学部、千葉県立保健医療大学、デザイン系:千葉大学、工学系:東京電機大学、埼玉大学、東京工業高等専門学校
2016年度 医療・福祉系:社会医学技術学院、東京学芸大学、首都大学東京健康福祉学部、千葉県立保健医療大学、日本医療科学大学、デザイン系:千葉大学、女子美術大学、首都大学東京システムデザイン研究科、工学系:東京電機大学、埼玉大学、東京工業高等専門学校、東京工業大学
2017年度 医療・福祉系:首都大学東京健康福祉学部、デザイン系:首都大学東京システムデザイン研究科、工学系:東京電機大学未来科学部・情報環境部/同大学院 未来科学研究所
2018年度 医療・福祉系:首都大学東京健康福祉学部、東京学芸大学、デザイン系:千葉大学、女子美術大学、工学系:東京電機大学、埼玉大学
2019年度 医療・福祉系:首都大学東京健康福祉学部、東京学芸大学、デザイン系:千葉大学、女子美術大学、工学系:東京電機大学、千葉工業大学、東京都立産業技術高等専門学校
埼玉大学
2020年度 医療・福祉系:東京都立大学健康福祉学部、千葉県立保健医療大学、デザイン系:千葉大学、女子美術大学、東京都立大学システムデザイン学部、工学系:埼玉大学
※厚生労働科学研究費[障害者対策総合研究開発事業:支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築]に関する研究及び、平成30年度科学研究費補助事業、基盤研究(B)(一般)「ニーズに基づく障害者ための自立支援機器開発を学ぶ人材育成プログラムの開発」の一部です

ニーズ&アイデアフォーラム2020

第7回成果発表会プログラム

※下記WEBサイトでご覧になり、チャットでご質問やアドバイスをお願いします。

URL: <https://zoom.us/j/92057627915?pwd=Nmtnc0xGYVZYNHNlakJwZEIsOTRLdz09>

総合司会：白浜一（国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 総合支援課 課長）

○9:45—開場

※試作品の紹介をWEBサイトでご覧になれます。

○10:00—13:00 ニーズ&アイデアフォーラム参加学生による成果展示

※展示をライブ配信します。

○13:00—13:10 開会挨拶

渡邊 雅浩（国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局 肢体機能訓練課 課長）

○13:10—13:20 企画の趣旨説明

小野 栄一（国立障害者リハビリテーションセンター研究所 研究所長）

○13:20—14:40 学生チームによる成果発表（6グループ）

1) 発表テーマ

Group A: 下半身が不自由な方のためのズボンの提案

Group B: 頸髄損傷者のためのシーバー用自助具の提案

Group C: 視覚障碍者のための音声付きエレベータボタン

Group D: 高次脳機能障害者の予定管理アプリ

Group E: 片麻痺の方のためのピアス装着自助具

Group F: 感覚鈍麻障害者のための匂いチェックの提案

2) ゲストコメンテーターによる成果に対するコメント

・田中 隆氏（有限会社 安久工機 代表取締役、早稲田大学 理工学総合研究センター 招聘研究員）

・松浦 久泰氏（国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局 理療教育課 教官）

・栗沢 広之氏（医療法人財団利定会 大久野病院 リハビリテーション部技術顧問 作業療法士）

司会：徳永 千尋氏（日本医療科学大学 保健医療学部 教授 作業療法士）

○14:40—14:55 休憩

○14:55—15:15 これまでに寄せられた質問等の紹介と返答

○15:15—15:50 参加学生による取組みに対する総括（学校ごとの代表者6校）

司会：小笠原 たけし氏（女子美術大学 芸術学部 アート・デザイン表現学科 教授）

○15:50—15:55 閉会挨拶

琴坂 信哉氏（埼玉大学 理工学研究科 准教授）

※講師などの都合により、予定が変わることがあります。